※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和８年度　家庭科

教科	家庭科	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新家庭基礎　気づく力　築く未来（実教出版）						
副教材等	生活学 Navi2026　資料＋成分表（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生活を総合的・多面的にとらえ、様々な生活課題に関心をもち、積極的に取り組みましょう。
・家庭・地域・社会の生活課題を取り上げ、ワークショップや演習を通して、様々な立場の人の考え方や生き方にふれ、多様性を認め合い、自己の考えをもちましょう。
・身近な生活課題を発見し、自ら解決しようとする実践的な態度を身につけ、生活改善に役立てましょう。

2　学習の到達目標

㊚
・人の一生と発達課題、家族の役割と重要性、家族に関する法律などについて理解している。
・子どもの発達と保育・福祉について理解し、保育の重要性、保育者や社会の果たす役割について理解している。
・わが国の高齢社会・社会福祉の現状を理解している。
・衣生活、食生活および住生活の科学と文化に関する知識と技術を身につけている。

㊝
・男女共同参画社会の実現のための課題を見いだし、自己実現のための自立の必要性について、思考・判断・表現することができる。
・ノーマライゼーションの実現のためには、どのようにすべきか、身近にできることはないかについて、自ら思考・判断・表現することができる。

㊞

誰もが心豊かに充実した生活を営むことができる社会を実現させるためには、どのような視点が重要かを問い続ける態度と実践力を身についている。
・消費者市民社会の一員としての自覚を持ち、自立した消費者として行動することのできるよう、自ら知識を深めようとし、よりよい生活を目指そうとする態度と実践力を身につけている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身につけている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために、実践しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	人とかかわって生きる(自分らしい生き方とは)	・家庭科の学び方 ・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 ・自分の未来予想図を描こう ・これからの人生をデザインしよう ・自立と共生 ・ライフキャリア ・共に生きる家族 ・家族に関する法律	a:人間のライフステージごとの発達課題や、青年期は自己のアイデンティティーを確立する時期であることを理解している。 b:青年期の課題を自分の問題として見出して課題を設定し、実践を評価改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につけている。 c:自分らしい生き方や、社会の一員としての責任、よりよい社会の構築に向け、適切な意思決定に基づいて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の課題に向け、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造し、実践しようとしている。	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表	授業観察 ワークシート ファイル 発表

※令和４年度以降入学生用

一学期	消費行動を考える	・消費行動と意思決定 ・消費生活の現状と課題 ・消費者の権利と責任 ・ライフスタイルと環境	a:家計の構造や生活における経済と社会とのかかわり、家計管理、消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定の重要性、消費者保護の仕組みなどについて理解するとともに、生活情報の収集・整理が適切にできる。 b:生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや、責任ある消費について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につけている。 c：生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の課題に向け、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造し、実践しようとしている。	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表	授業観察 ワークシート ファイル 発表

※令和４年度以降入学生用

一学期～二学期	衣生活をつくる	・人と衣服のかかわり ・衣服の素材の種類と特徴 ・衣服の選択から管理まで ・可能な衣生活をつくる ・衣服の構造・デザイン	a：衣服の成り立ちと機能、衣服の構成、健康と安全に配慮した衣服の調達と環境と資源に配慮した衣服の管理について理解するとともに、生活情報の収集・整理が適切にでき、生涯を通して健康で快適な衣生活を営むために必要な衣服の知識や、被服管理などの技術を身につけている。 b：衣生活における問題点を見出して課題を設定し、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや、責任ある消費について、問題解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につけている。 ｃ：衣生活における管理や計画の重要性、自立した消費者として衣生活に関する情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することなどについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の課題に向け、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造し、実践しようとしている。	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表 作品	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表 作品	授業観察 ワークシート ファイル 発表 作品

※令和４年度以降入学生用

	住生活をデザインする	・人間と住まい ・住まいの文化 ・住まいを計画する ・健康に配慮した快適な室内環境 ・安全な住まい ・持続可能な住まいづくり	a:人間と住まいの関係、住まいの文化、健康・安全に配慮した快適な室内環境、資源に配慮した住生活のあり方について理解するとともに、生活情報の収集・整理が適切にでき、生涯を通して健康・安全で快適な住生活を営むために必要な住生活の知識、持続可能な消費者市民社会の実現に向け、消費者としての責任を多面的に検討する技術を身につけている。 b:住生活における問題点を見出して課題を設定し、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや、責任ある消費について、問題解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につけている。 ｃ：持続可能な開発目標（SDGｓ）の視点から、現代の住生活の特徴と課題について、自立した消費者として住生活に関する情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することなどについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の課題に向け、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造実践しようとしている。	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表 作品	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表 作品	授業観察 ワークシート ファイル 発表 作品

※令和４年度以降入学生用

	食生活をつくる	・日本の食文化の形成 ・私たちの食生活 ・栄養と食品のかかわり ・食品の選び方と安全 ・食事の計画と調理 ・これからの食生活を考える	a:食事と健康、安全に配慮した食生活、ライフスタイルと環境、これからの食生活、食料資源について科学的に理解するとともに、生涯を通して健康・安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養・食品・調理・食品衛生、ライフスタイルと環境などについて、多面的に検討し、生活情報の収集・整理が適切にでき、実践できる技術を身につけている。 b:食生活における問題点を見出して課題を設定し、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや、責任ある消費について、問題解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して食生活の課題を解決する力を身につけている。 c：健康と安全な食生活のあり方について、自立した消費者として食生活に関する情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することなどについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の課題に向け、地域社会に参画しようとするとともに、食生活を創造し、実践しようとしている。	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表	授業観察 ワークシート ファイル 発表

※令和４年度以降入学生用

二学期～三学期	子どもとかかわる	・子どもとは ・子どもの発達 ・子どもの生活 ・子どもをはぐくむ ・子どものための社会福祉	a:子どもの発達と保育、家族・地域・社会の果たす役割などについて理解するとともに、子どもをめぐる環境についての情報の収集・整理が適切にできる技術を身につけている。 b:子どもを取り巻く環境における問題点などを見出して課題を設定し、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや、責任ある保育のあり方について、問題解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につけている。 c:子どもの権利保障の視点から、現代の子どもをめぐる環境の特徴と課題について、責任ある家庭や社会の一員として生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することなどについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の課題に向け、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造実践しようとしている。	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表	ペーパーテスト ワークシート ファイル 発表	授業観察 ワークシート ファイル 発表

※令和４年度以降入学生用

	高齢者とかかわる・社会とかかわる	・高齢社会に生きる ・高齢者を知る ・高齢者の自立を支える ・高齢社会を支えるしくみ ・支えあって生きる ・共生社会を生きる	a:共生社会と福祉、共生社会を成立させるための課題、共に生き、共に支える組織・制度・法律の必要性、地域で行われている活動について理解するとともに、高齢者の心と体ついて理解を深めることにより、障がいの有無に関係なく、年齢・性別の垣根を超え、あらゆる人が支えあって生きる社会のあり方についての情報の収集・整理を適切にできたり、参加したりする技術を身につけている。 b:高齢者や障がい者、その他様々な立場のすべての人々を取り巻く環境における問題点などを見出して課題を設定し、誰もが暮らしやすい社会の構築に向けて、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや、責任ある保育のあり方について、問題解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につけている。 c:広義の福祉の視点から、様々な人が共に生きる社会の課題について、地域社会の一員として生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することなどについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の課題に向け、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造し、実践しようとしている。	ワークシート ファイル 発表	ワークシート ファイル 発表	授業観察 ワークシート ファイル 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度